

ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2023-24 年度 大宮西ロータリークラブ 週報



世界に希望を生み出そう



創立:1963年 3月 22日

会長 藤嶋 剛史

例会場:パレスホテル大宮

幹事 横溝 一樹

第2813例会 2024/03/18

例会日:月曜日12:30~13:30

クラブ会報委員会 竹ノ谷純宏

発行日 2024/03/25

会長挨拶

会長 藤嶋 剛史

先週土曜に行われました能登半島地震募金にご参加いただいた皆様、ご協力ありがとうございました。第4グループでは10名ほどの参加で、そのほとんどが大宮西という状況でしたが、事務局の清水さんのお孫さんをはじめ子どもたちが募金に協力してくれたおかげもあり、まずまずの金額が集まったかと思えます。やはり募金を集めるためには、まず子どもたちを集めることだな、と感じました。



また昨日は、地区米山修了式にリャンちゃん、横溝幹事とともに参加して参りました。私が地区米山部門委員長の際に選考試験を行い、頭を悩ませながらそれぞれのクラブに配属した奨学生たちがこれですべて卒業したことになります。これで米山としての自分の責任は終わりかと思うと、ほっとする反面非常に寂しい気持ちです。当日は二次会も参加したのですが、米山委員の方が一人ひとりスピーチする場面がありました。その中の一人の方のスピーチが素晴らしかったので皆さんにご披露したいと思います。「私の子どもは今23歳で、ちょうど奨学生の皆さんと同じくらいです。ですので、自分の子どもと重ね合わせて皆さんの成長を見守ってきました、だから今、立派に卒業する皆さんを見ていて大変うれしく思うと同時に本当に淋しい気持ちでいっぱいです。皆さんの多くはこれから社会に出ると思いますが、辛いことや大変なことがあるかもしれませんが、そんなときはぜひ、世話クラブの皆さんや、そして私たち地区米山委員を頼ってください。皆さんが私たちとつながり続けてくれて、そして頼ってくれることが私たちロータリアンの喜びです。皆さんに素晴らしい未来が訪れるよう、いつまでも見守っていきたいと思います」その涙ながらのスピーチは、当

日の誰よりも素晴らしく、奨学生の大きな拍手がそれを物語っていました。そして、こういうロータリアンの気持ちが米山奨学生を架け橋に育てるのだと思います。地区に出向すると、その多くの方が会長経験者で、ロータリーの見識が深い方が多いです。そして長く出向している方は特に、ロータリー、そして奉仕に対する思いが強いように感じます。

今日イニシエーションスピーチをしていただく内藤会員、島袋祥子会員もそれぞれ奉仕に対する思いがあって入会されたと聞きます。お二人のスピーチが会員同士の相互理解だけでなく、皆様の奉仕への思いにつながることを願います。

ロータリーの目的・四つのテスト

【本日のリーダー】

福田 美香会員



お客様紹介、米山記念奨学生紹介

■2023 学年度米山記念奨学生

金 亮希さん

(ご紹介:副会長 染谷 義一)



幹事報告

幹事 横溝 一樹

1. 今月の「ハイライトよねやま」を各テーブルに配布しました。
2. 谷口栄正会員よりハワイのお土産をいただきましたので各テーブルにお配りしました。
3. 台湾南投ロータリークラブ来日に伴い、4月8日の例会は歓迎の夜間例会に変更となります。改めてご案内の予定ですが、あらかじめご承知おきいただきたく存じます。
4. 16日(土)大宮駅にて、地区社会奉仕委員会による「能登半島地震支援募金活動」が行われ



把手共行 ~分かち合おう、共にロータリーの感動を~

事務局:さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4階

TEL 048-871-8881 FAX 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/



ました。藤嶋会長、地区新井清太委員を始め、小林又次郎会長エレクト、新藤信夫会員、佐藤真義会員、十文字会員、平野会員、内藤会員、またお出かけの途中お立ち寄りになって募金をお手伝いいただいた菊池会員とお二人のお嬢さん、そしてお孫さんと共にご参加いただいた事務局の清水さん、大変ありがとうございました。皆様お疲れ様でした。

5.17日(日)地区米山修了式が行われました。歴代部門委員長として参加された藤嶋会長、継続生として出席のリャンちゃん、お疲れ様でした。昨年度米山奨学生のグエン・ティ・ガンさんも学友として参加してくれました。その際、島村まり子会員にご紹介され、同様に米山学友でもあるガンちゃんのお姉さんにもお会いしましたのでご報告いたします。

退会のご挨拶

■株式会社パレスエンタープライズ
海保 邦男会員

2015(H.27)年に入会し9年お世話になりました。ここ数年、コロナ禍でパレスホテル大宮も大変でした。ロータリー活動に十分な時間を割くことが出来ずお詫びします。緊急事態宣言が出された時にはお客様にご迷惑をおかけしました。その際は温かい言葉をかけていただき感謝します。



委員長報告

■親睦委員会 委員長 川井 理砂子

4/2(火)は、観桜会です。気象庁の開花予想によると、その頃、大宮公園の桜は咲いているかと思われます。皆様のご参加をお待ちしております。



出席報告

■出席委員会 委員
川崎 春夫



スマイル報告

■副SAA
胡 平



イニシエーションスピーチ

内藤 公代 会員
株式会社リープリープ
2023年4月3日入会

リープリープでは、ゴルフウェアを販売するパーリーゲイツ浦和店とパーリーゲイツ前橋店を運営しております。

取り扱いブランドはパーリーゲイツとパーリーゲイツから派生したマスターバニーエディ



ションと PGG の 3 ブランドで、パーリーゲイツは今年 35 周年を迎えるブランドです。

・パーリーゲイツの始まり

サンエーインターナショナルという会社の人がゴルフを始めてみたら「着たい」と思えるウェアがなかったため、「それなら自分たちで作ってしまおう」と立ち上げたゴルフブランドです。今では当たり前になった、チノパンをゴルフに取り入れたのもパーリーゲイツが最初でした。今でもちょっと先行くウェアを作り続けています。

・マスターバニーはパーリーゲイツより、アスリート志向の方や、シンプルがお好みの方向けで PGG はゴルフだけでなく、色々なスポーツシーンで使えるおしゃれで、機能的なウェアです。最近では日常にも着ていただけるお洋服も展開するようになっていきます。

私は、群馬県みどり市に3人姉弟の長女として生まれました。小さいころから天真爛漫で根拠もないのにポジティブでした。

仕事を始めたきっかけは、結婚した夫に「ゴルフショップを始めたい」という夢があって、それを応援する形でした。今振り返ると、大変すばらしいお客様に恵まれ、人生で初めて「こんなに楽しい、面白い」と思ったのがこの「販売」という仕事でした。店舗も最初は小さな店舗から移転をしながら、今の前橋店があります。この仕事で自分自身が成長し、人生が変わる、夢中になる体験をさせてもらいました。

娘が中学生のころ離婚をしています。一人で娘を育てていくというミッションが加わり、仕事に対する気持ちがあります。ますます強くなりました。

私の人生は、結婚で今の仕事に出会い、娘の存在が仕事の基盤を作る、頑張れるパワーになりました。運命だったのだと思います。

昨年の12月に相模原ゴルフクラブで開催された、ウェア契約プロ46名が参加したエンジョイカップに参加しました。私の会社でもアマチュアゴルファーに喜んでいただくためのゴルフコンペを開催しています。たくさんの切り口から、ゴルフという素晴らしいスポーツをこれからどんどん広めたいと思っています。



こちらは昨年9月に開催した、弊社の30周年のゴルフコンペのドローンで撮影した集合写真。187名の参加者にお集りいただきました。

こちらはその時のワンオンチャレンジホールでの写真で、正面にすらりと写っているイケメンは、マスターバニーエディションのモデルでプロゴルファーの山形陵馬プロです。隣にいらっしゃる素敵な女性は、我がクラブの福田和子先輩です。このころ私はまだ入会したばかりで、お誘いするのでもドキドキしてしまいましたが、笑顔でご快諾いただきました。ロータリアンとはこういう方なのだと感銘を受け、リスペクトする大先輩です。しかも PGG のニューウェアでご参加くださいました。ありがとうございました。



一人娘は現在、歯科医師となって結婚をして6歳の孫と沖縄で幸せに暮らしています。私は群馬と埼玉と沖縄を行き来しながら過ごしています。

私の趣味は元々、旅行とゴルフでしたが、こちらのクラブで風香先生との運命的な出会いがあり、書道の趣味も加わりました。とても難しいですが、充実しています。



ロータリークラブに入会させていただきまして、このクラブならではの素晴らしい素敵な方々との出会いがあり、刺激的で有意義な時間を過ごすことができ、心から感

謝しています。ロータリーのことをもっともっと勉強して、貢献できるように今後も積極的に参加させていただきたいと思っています。
どうぞよろしくお願ひ致します。

島袋 祥子 会員
株式会社 友生商事
2023年10月16日入会



3人兄弟の長女。長野県上田市で生まれ、その後父の実家の北千住に10ヶ月まで、生後10ヶ月で与野市(今のさいたま市中央区)に。父は祖父の店を継いで与野に蕎麦店を構えました。その父は13年前に他界し、私の弟が店を継いでます。創業50年以上になります。

小学3年生からバレーボールを始めました。中学はバレーボール部に。1年時は準備の為、冬場などはまだ夜間に星が光っている時間に学校に行ったりしました。高校生になり、クラスの子に誘われてレディースバンドを組みました。プリプリやレベッカのコピーバンドです。南銀のフリークスというライブハウスで卒業ライブをやったことが思い出です。高校3年生になる春休み、バンド練習をした後、いつもは意見がぶつかっていたキーボードの子と二人で話す機会があり、すごく私を褒めてくれました。2日後、その子が交通事故で亡くなったと聞きました。人生で初めての、近い人の死でした。



高校卒業しJ&Rに就職しました。が1ヶ月で退職。次に知り合いの紹介で貴金属の販売の仕事を始めました。19歳の時に店長に抜擢されました。後から入ってくる年上の社員にどんな言い方をしたら、いやな気持ちにならずに言っていることをわかってもらえるか、とよく考えてました。23歳の時に、以前から興味があったイベントの仕事を始めました。その後事務所の内勤に入り、結婚して妊娠。

出産

6か月を過ぎた頃に、おなか張る感じがするので病院に行ったのですが、院長に問題ないと言われました。週に何日か来る大学病院の先生に診てもらったら、即、安静入院。ある日の夜、腹痛がひどくなり痛くて痛くて、寝転んでも今度は呼吸が苦しくなりました。どの体勢でも体がつかつたです。血圧を測ったら上が50ほど。そこまで血圧が上がると、見えている景色から色がなくなり白黒の世界になるんです。救急車で大宮日赤に運ばれて緊急オペに。手の静脈に麻酔を打たれ意識がなくなり、起きたら父と母がいました。「子どもは？」と聞いたら「小さかったから蓮田の県立小児医療センターに運ばれて生きてる」と。とりあえずホッとしてました。2月4日でした。予定日より2ヶ月近く早く、立春生まれになりました。子宮の外側の血管が切れていてお腹の中に3リットル近い出血があり、あと10分遅ければ…だったそうです。私も輸血を受けました。2月4日は、私のもう一つの誕生日になりました。

息子は1200gで生まれ、子どもは生まれる時に水分が少し抜けるので900gになりました。NICUに3~4カ月入院、そのあと外科に移りました。

県立の高度医療の病院なので、いろいろな病気の子がいました。双子で生まれて一人が小児麻痺とか、ダウン症や腎臓の病気の子など、本当に健康に生まれることは当たり前なんかじゃなく、奇跡なんだと思いました。

ある時、小児がんの子が危篤になったのでしょ。ふだんは大人しか入れない小児科なのですが、その子のお姉ちゃんがそっとICUの病室に入っていました。ある時などは、手術の為入院してきた子が水疱瘡を発症してしまい、緊急の予防接種をしなくてはならなくなりました。注射を打たれて泣いているわが子を見て「健康に生んであげれなくてごめんね」とつぶやいてたら、看護師

さんが「ここにいるお母さんたちはみんな同じ気持ちですよ」と声をかけてくれました。でも、その気持ちはその後もずっと私の中にありました。

しかし、病室での母さんたちはみな明るくて元気なんです。毎日、色々な楽しい話をしました。産まれて10ヶ月くらい入院生活が続き、小学生の間まで定期健診を受けていました。

息子が2歳の時、託児もついているヤクルトレディを始めました。ワゴンを押してさいたま新都心の合同庁舎に毎日行っていました。

息子が小学校で学童に入り、2年生になって学童をやめたいというので、私もヤクルトレディをやめました。が、今まで毎日たくさんの方とお話をしていたのに昼間は話す人がいなかったので独り言が増えた気がします笑。本当に私は人が、人間が好きなんだなあと思います。



少し前に尊敬する福田和子さんから「女は50歳からよ」との言葉をいただきました。日々精進していこうと思います。

最後に、昨年末、8~9年ぶりにバンドのメンバーと忘年会をし、「ロータリーに入らせてもらった」と話しました。すると、ドラムの子が「祥子、夢が実現したね」と言うのです。「前に、良太(息子の名)はいろんな人に助けられて命をつなぐことができたから、良太が落ち着いたら、今度は私が世間に恩返しをして奉仕活動がしたいって言ってたよ」と。

そうなんです! 私の夢の一つ実現したのです!



3月16日(土)大宮駅西口ペDESTリアンデッキにて、地区社会奉仕委員会による「能登半島地震支援募金活動」が行われました。

